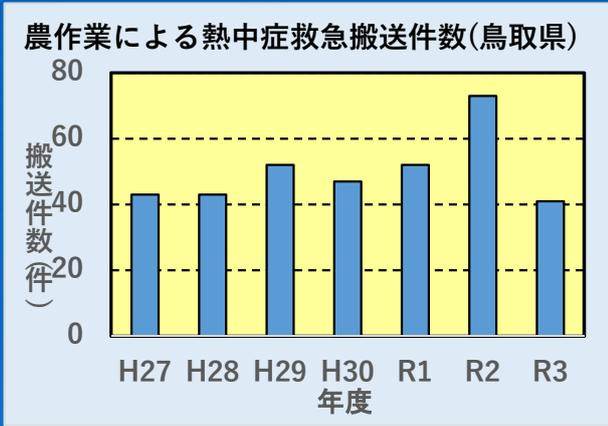
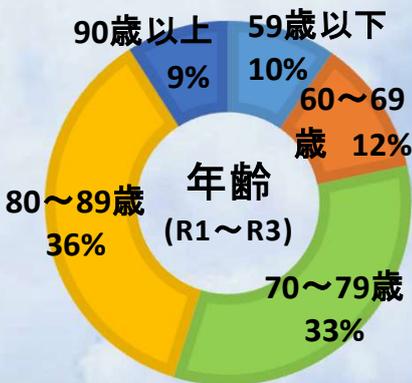


農作業中の熱中症が
毎年多発



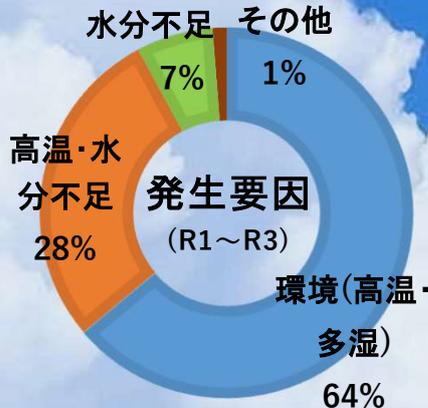
農作業中の

熱中症を防ぐ！



高齢者での
発生が多い

高温・多湿
環境で発生



鳥取県農作業安全・農機具盗難防止協議会

事務局

鳥取県農林水産部経営支援課

電話0857-26-7327

JA鳥取県中央会農業くらし対策部

電話0857-21-2607

農作業中の熱中症の予防管理

○ 高温時の作業を避けましょう

- **最高気温30℃以上**が予想される場合、**熱中症警報**が出されます。
- 県の「あんしんトリピーメール」や農林水産省の「MAFFアプリ」に登録しておくと、スマートフォンに情報が提供されます。

○ こまめに休憩し、水分を補給しましょう

- 農作業には必ず水、氷(保冷剤)や濡れタオルなどを持参しましょう。
- 涼しい日陰等で休憩し、**20分ごとにコップ1~2杯の水分**と適宜塩分も補給しましょう。

○ 涼しい服装で、適宜マスクを外しましょう

- 農作業の際は帽子を着用し、汗を吸いやすく乾きやすい素材の衣服を着用しましょう。
- **屋外やハウスで、人と十分な距離(2m以上)**が確保できるときは**マスクを外**しましょう。

○ 作業は2人以上で行いましょう

- **1人での作業はできるだけ避け**ましょう。
- 1人で作業する場合は、必ず、家族などに作業場所と帰宅予定時刻を伝えましょう。

○ 日頃から健康管理を行いましょう

- 「**おしっこカラーチャート**」で自身のカラダの脱水状態を確認して、水分補給を行います。
- 睡眠不足、体調不良、前日などの飲酒、朝食の未摂取、発熱、下痢などによる脱水などは、熱中症の発症に影響を与えるおそれがあります。

熱中症に注意!!

おしっこカラーチャート

おしっこは、体の情報が盛り沢山!!

おしっこの色は何番ですか?

もしも**3番以上**の場合は、

「**水分と塩分の補給**」が必要です

尿の色		からだの状態と対応
1	正	水分補給は、 十分です。
2		予防のために 計画的に水分補給をしましょう
3	注	脱水症への 傾向があります。
4		補給の頻度を増やすこと
5		脱水症です。 水分補給が必要です。
6	意	口から補給できますか?
7		重度の脱水症です。 危険な状態です。
8	危険	直ぐに病院へ

鳥取県農作業安全・農機具盗難防止協議会

協議会からのお知らせ

【農作業安全研修の実施希望について】

県内では毎年死亡事故を含め農作業事故が発生しています。特に死亡事故は家族にとどまらず、地域農業や法人経営に大きな影響を及ぼします。

このため、協議会では**集落営農組織、法人等を対象にした研修(対話型研修)の推進**を図り、生産者の安全意識の向上と農作業安全の取り組みを一層進めることとしました。

研修を希望される方、また詳しく知りたい方は県協議会事務局へお問い合わせください。

<対話型研修とは>

日頃危険と感じている作業・機械操作・施設等について、生産者自ら仲間と情報共有しながら、安全対策についても話し合いを行います。これに基づいて組織や仲間での「安全対策」を定めて、みんなで一緒に取り組んでいただくきっかけとするものです。

